- ,	III		Δ		年	月	日
愛知県公安委員会 殿							
				氏 名			
猟銃等又はクロスボウ保管状況報告書							
所持許可 銃 砲 等	ラ イ こ (特定ライ	アール 鋭	散 弾 銃	空気銃	クロスボ	する	え 銃 身 の 他
	丁 (丁))	丁	7	本	丁・本
保管状況	銃 砲 等保管設備	設置年月日	年	月頃		•	
		設置場所					屋の施錠 有・無
		種 別	□金属製□その他(
		型 状	□厚さ 1mm 以上の鋼板で作られている □施錠した際、かんぬき機構等により、扉の上下を本体 に固定する構造である □外部から見える蝶番が切断又は取り外されても、扉が 外れない構造である □設備の内部に鎖等によって銃を固定する装置を有して いる				
		施錠	□シリンダー錠 □南京錠□その他() 箇所			箇所	
		固定状況	□有 □無(盗難防止	策)
	実(空)包 等 火 薬 類 の保管状況	設置場所					屋の施錠 有・無
		同一建物 内の保管	□同一建物ではない □同一建物である(例外的にのみ保管する。)				
		施 錠	□シリンダー錠 □その他(□南京錠)		箇所
摘 要							

- 備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
 - 2 「設置場所」欄は、応接間、表8帖和(居)室等と記載すること。
 - 3 「施錠」欄の種別は、シリンダー錠、番号合せ等と記載すること。
 - 4 保管場所の見取図は、家屋の見取図に保管庫等の位置を記載すること。
 - 5 保管設備の状況は、銃砲等保管庫の設置場所の状況(遠景)並びに銃砲等保管庫及び実包 等保管庫の写真(保管状況・固定状況・鍵の状況)を添付すること。

銃砲等保管場所の見取図及び設備の状況

- ※ 家屋等の見取図を記載し、見取図内に保管場所を記載すること。 ※ 備考5に記載があるように、設置場所の状況および、銃砲保管庫、実包保管庫の写真を 添付すること。
- ※ 設置上の留意事項
 - ・同一建物内に銃砲保管庫と実包保管庫を設置する場合は、別の部屋に設置してください。 (ワンルームの場合は、できる限り離して設置してください。並べて設置しないこと。) ・保管庫固定の際のビス留めは、保管庫の内側から行ってください。